中国四国地域の和食文化ネットワーク

メールマガジン 第 53 号

配信日：2023 年 9 月 8 日

9 月 9 日は、五節句の一つである重陽の節句（菊の節句）です。

重陽の節句には無病息災や不老長寿を願い、菊の花を觀賞したり、菊の花を漬け込んだ菊酒を飲む風習や、栗ご飯といった旬の食材を使用した行事食があります。

夏の暑さによる疲れや忙しい日々を過ごす中で、心身を休める時間をご家庭で楽しまれてはいかがでしょうか。

【目次】

1. 農林水産省 和食文化普及イベントを全国で開催！（第 52 号続報）
2. 農林水産省 令和 6 年度農林水産予算概算要求を取りまとめ、公表（財務省要求）
3. 金沢市「全日本高校生 WASHOKU グランプリ 2023」結果発表
4. 和食会議「だして味わう和食の日」活動事例 記事掲載
5. 全国豆腐連合会「ニッポン豆腐屋サミット」「第 7 回全国豆腐品評会」の開催
6. しょうゆ情報センター 10 月 1 日「醤油の日」記念、ふるさとのしょうゆプレゼント実施中！

1. 農林水産省 和食文化普及イベントを全国で開催！（第 52 号続報）

メルマガ第 52 号でお伝えしました、農林水産省が開催するユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を迎えることを契機とした「和食文化の普及イベント」について、仙台会場と福岡会場の募集が開始されましたのでお知らせします。

●「世界に誇る和食文化の魅力」を伝えるシンポジウム（仙台）

日時：令和 5 年 10 月 12 日（木曜日）13 時 00 分から 16 時 20 分

場所：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区）

基調講演：山田チカラ氏（山田チカラ オーナーシェフ）

パネルディスカッション：山田チカラ氏（山田チカラ オーナーシェフ）

東四柳祥子氏（梅花女子大学食文化学部食文化学科 教授）

中澤弥子氏（長野県立大学健康発達学部食健康学科 教授）

青木ゆり子氏（ファシリテーター）（（株）イーフード代表、各国・郷土料理研究家）

定員：オンライン 300 名、会場 100 名（いずれも申込先着順）

募集締切：令和 5 年 9 月 22 日（金曜日）

詳細・お申し込みはこちら↓

<https://washoku10th.com/sendai/seminar>

●「サステナブルな和食」を知るシンポジウム（福岡）

日時：令和 5 年 10 月 23 日（月曜日）13 時 00 分から 16 時 20 分

場所：アクロス福岡（福岡県福岡市中央区）

基調講演：堀内さやか氏（御料理ほりうち 店主）

パネルディスカッション：堀内さやか氏（御料理ほりうち 店主）

佐藤洋一郎氏（京都府立大学和食文化研究センター 客員教授）

柏原光太郎氏（「食の熱中小学校」校長、（一社）日本ガストロノミー協会 会長）

佐々木ひろこ氏（フードジャーナリスト、（一社）Chefs for the Blue 代表理事）

定員：オンライン 300 名、会場 100 名（いずれも申込先着順）

募集締切：令和 5 年 10 月 3 日（火曜日）

詳細・お申し込みはこちら↓

<https://washoku10th.com/fukuoka/seminar>

ご参考（農林水産省プレスリリース）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/230801.html>

2. 農林水産省 令和 6 年度農林水産予算概算要求を取りまとめ、公表（財務省要求）

農林水産省は、令和 6 年度の農林水産予算概算要求を取りまとめ公表しました。

以下は、「34 食育の推進と食文化の保護・継承」に係る資料です。

https://www.maff.go.jp/j/budget/pdf/r6yokyu_pr34.pdf

3. 金沢市「全日本高校生 WASHOKU グランプリ 2023」結果発表

8 月 8 日（火曜日）に石川県金沢市・金沢未来のまち創造館において、「全日本高校生 WASHOKU グランプリ 2023」決勝大会が開催され、全国 49 チームの中から一次審査を突破した 7 チームが腕を競いました。

結果は以下のとおりです。

【グランプリ】

・ウマソナミエ「夏の思い出御膳～未来に残す三重の美味しさ～」三重県 三重県立相可高等学校

【審査員特別賞】

・どさんこかむい「北海道の恵み御膳」北海道 北海道三笠高等学校

・まゆまるファンクラブ「届けこの思い！～はばたけまゆまる農高御膳～」東京都 東京都立農業高等学校

・じわもんちむ「夏の石川！じわもん御膳」石川県 鵬学園高等学校

・くるみすのふたご「颯舞（そうま）～和をもって 信州の恵 馳走となす～」長野県 長野県屋代南高等学校

・W 岡「広島めぐみ 恵風御膳」広島県 広島県立総合技術高等学校

・上村シェフ「薩摩の宝石 鹿児島花籠御膳」鹿児島県 神村学園高等部

決勝大会の様子は下記の URL からご覧いただけます。

https://www.youtube.com/watch?v=_96-500-jK4&list=RDCMUCiOPHnnawAfuGa1eVwfByoQ&start_radio=1

4. 和食会議 「だしで味わう和食の日」活動事例 記事掲載

(一社) 和食会議は 2015 年より、11 月 24 日 (いいにほんしよく) 「和食の日」を中心に子どもたちに和食文化に触れる機会を提供する「だしで味わう和食の日」として活動しています。3 つの活動事例が教育家庭新聞に掲載されましたのでご報告いたします。現場での日々の活動、学校給食に携わっている方々の想いを多くの方に知っていただく機会になれば幸いです。

※「だしで味わう和食の日」企画詳細は下記 URL よりご確認ください。

<https://washokujapan.jp/dashi-document/>

詳しくはこちらをご覧ください。↓ (和食会議 WEB サイト)

<https://washokujapan.jp/info/info-20230829/>

5. 全国豆腐連合会 「ニッポン豆腐屋サミット」「第 7 回全国豆腐品評会」の開催

(一財) 全国豆腐連合会は、テーマ「温故知新 豆腐屋って素晴らしい！」として、「ニッポン豆腐屋サミット」を開催します。同時に、「第 7 回全国豆腐品評会」も開催します。

日時：令和 5 年 10 月 28 日 (土曜日) ～ 10 月 29 日 (日曜日)

場所：名古屋クラウンホテル (愛知県名古屋市中区)

募集締切：令和 5 年 10 月 7 日 (土曜日)

詳しくはこちらをご覧ください。↓ (全国豆腐連合会 WEB サイト)

<http://www.zentoren.jp/>

6. しょうゆ情報センター 10 月 1 日「醤油の日」記念、ふるさとのしょうゆプレゼント実施中！

日本醤油協会が「10 月 1 日は醤油の日」を 2002 年に制定してから、今年で 22 年目に入ります。昔から農閑期の 10 月頃にその年の新穀の大豆や小麦を使ってしょうゆを仕込みました。また、10 月は干支で 10 番目の「酉 (とり)」にあたり、「酉」という字は甕 (かめ) の形からできた象形文字です。このかめは醸造物を仕込む容器として使われ、「醬」の字にもこの文字が使われています。このようにしょうゆと極めて関係の深い 10 月 1 日を「醤油の日」としました。

そこで、しょうゆ情報センターは「醤油の日」を記念して、さらに広く消費者の方に「醤油の日」を知っていただき、しょうゆファンになっていただくことを願い、「ふるさとのしょうゆ 1,335 名様プレゼント！」を実施しています。

応募締切：令和5年10月31日（火曜日）

詳しくはこちらをご覧ください。↓（しよゆ情報センター WEB サイト）

<https://www.soyssauce.or.jp/news/132516>

中国四国地域の和食文化ネットワークの事務局

窓 口：中国四国農政局 経営・事業支援部 食品企業課

住 所：岡山県岡山市北区下石井 1-4-1

電 話：(086)224-4511【内線 2152／2171】

農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>